



1988年の開校当初からぶれることなく言い続けてきました

繰り返し練習はとても大切。それをしっかり指導しています。

小学生指導のコンセプトは“繰り返し練習”です。

例えば、分数の計算問題・・・。

一度は理解したはずなのに、しばらくたつと忘れてしまい、正確に解けなくなってしまう。

このような生徒は多いはずですが。“理解すること”と“身につけること”は全く別のことなので、“身につける”ためには“理解する”以上の時間の練習と努力が必要です。今の小学生にはこの“練習”が不足しています。

これは指導者の問題でもあります。通り一遍の説明をして、「あとは自宅で解いておけよ」という指導では身につくはずがありません。生徒が身につくまで“根気よくつきあう”ことが必要で、学校では行われることが少なくなったこの指導を当会が行います。一週間に1～2日の“練習”で、中学校進学後にも好成績を残せる力がつきます。

手遅れになる前に…、それは「生活習慣」と「学習習慣」をつけること！

“生活習慣”(忘れ物をしない等)は学習をしていく上でとても重要なことで、“学力”と密接な関係があります。これが身についている生徒は“大きく伸びる可能性”を秘めていると言えます。

「うちの子は、なんできちんとできないのだろう？」という悩みをお持ちの御父母の皆様！
小学校のうちに、しっかりした生活習慣を身につけさせましょう。中学校進学前までがチャンスです。

■教研の指導コンセプト

1. 基本的な生活習慣から学習習慣を身につける
2. 繰り返し練習で基礎力を身につける

ご家庭との連絡も大切です

お子様の塾内での様子や学習状況はとても気になるものです。当会の授業の様子は、授業毎に毎日ホームページにアップされ、24時間いつでもご覧いただけます。(後述)

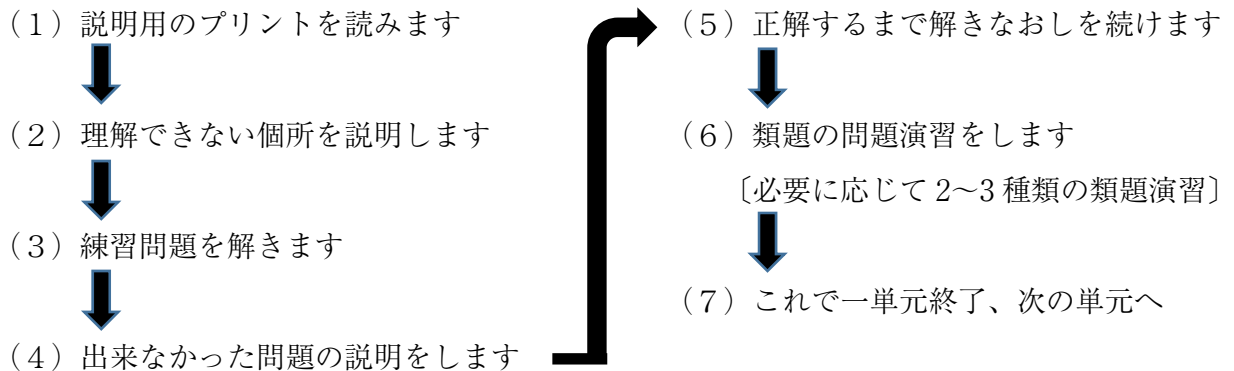
navi ってどんな授業？

1 クラス 8 名までの指導

小学生の指導にはとても“手間”がかかります。例えば漢字の学習では筆順の確認、算数の問題は答えだけではなく式が正しいかどうかの確認等、丁寧に指導しなければなりません。少しでも手を抜くと子供は正しく身につけることはできません。教研の小学生指導は、8名までの少人数で「確実に」指導いたします。
 ※体験授業を受けることができます。詳細はお問い合わせください。

navi 授業の進め方

集団一斉授業ではありません。コンピューター教材システムを利用した個々の学習状況に合わせた指導です。



navi で指導する教科 簡易案内

1	算数	週に2回程度の学習で学校授業の先取りが可能です。効果は抜群です。
2	漢字・語句	漢字の読み書き・筆順・語彙の意味などを丁寧に指導します。小学生にとってはとても重要な勉強です。週に1回以上を目安にしてください。
3	理科	週に1回以上を目安にしてください。小学理科が苦手な生徒は中学でも苦手な状態が続きます。早めに学習したほうがよいでしょう。小学3年生以上が対象です。
4	社会	地名・県庁所在地や年号等基本的なことをしっかり覚えておきましょう。中学入学後に必ず役立ちます。週に1回以上を目安にしてください。小学3年生以上が対象。
5	navi 読解	模擬試験のように、初見で様々な文章を読み設問を解きます。多くの生徒が苦手な記述問題の練習もできます。間違いなく効果があります。週に1回以上が目安です。
6	navi 読書	選択できる時間が多くあります。他教科のnaviと連続して受講するとよいでしょう。
7	navi 宿題	家庭学習でもっと練習がしたい生徒に対しnaviの学習内容に沿った宿題を出します。

算数

算数は、分数や小数の計算、四角形や円の面積を求める問題など、練習をたくさんしなければ身につかない単元がたくさんあります。学校の勉強の練習量だけでは全く足りないのが現状です。楽しく演習しているうちに2学年以上の先取り学習まで進んでしまう生徒もいます。

また、算数につまずいている生徒に対しては、どこから指導することが最も効果的なのかを考え、そこから丁寧に指導し、順に習得させていきます。つまずいている箇所がたとえ前の学年であっても、半年～1年もすれば十分においつくことが可能です。

navi 算数を受講して算数を得意教科にしましょう！

漢字・語句 教研は漢字学習指導に力を入れています！

小5・小6は学校の教科書にあった内容でも学習できるので、学校のテストのための勉強にも適しています。

漢字をしっかり学習している子は伸びる だから教研は漢検無料！

昔から言われる『読み・書き』は学習の基本で、勉強につまずく多くの生徒はこの『読み・書き』が苦手です。また、漢字や言葉を練習することは、国語だけではなく広い意味では日常生活にまでよい影響を及ぼします。長年の指導を通して私どもが確信していることです。

教研に通う小学生は伸びてほしい…こんな思いから、在籍するすべての小学生の漢検受検料は教研が負担し、多くの生徒が漢検受験を目標に練習に取り組める環境にしています。

▽無料受検の条件等、詳細はご確認ください。

理科・社会 一歩先に高校入試を目指して！ 中学受験の基礎学力作りにも最適！

navi では理科と社会の学習もできます。小学校の教科書レベルの問題から中学受験のレベルまで、全てに対応しています。受験を考えていなくてもこれらの教科を学習していると、中学校の学習内容の予習まで進み、中学進学後には必ず好成绩がとれます。

高校受験は国公立高校のみならず私立高校であっても、5教科（英語・数学（算数）・理科・社会・国語）の受験が年々増えてきています。小学校時より理科と社会の基礎力をつけておくことが、高校受験の成功につながることは間違いありません。

navi 読解 学力の源である読解力の養成

「文章を読めない、書けない小中学生」が増えています。小学生の今だからこそ文章読解の学習に力を入れます。読解力養成の一環として、大人気の navi 読書（後述）があります。

1ヶ月に4回の授業を行い、以下のようなカリキュラムで授業を進めていきます。

〔navi 読解のカリキュラム〕 ① 文章読解授業3回/月 ② navi 読書（後述）1回/月

読解 Topics

Q：読解の文章はどのような文章ですか？

A：最初は短文で基礎練習

国語があと一歩の生徒は短文練習を2回行います。短い文章を読んで指示語が示す部分を書き出したり、適切な接続詞を選んだり、文脈をしっかりと捉えて理解する練習を繰り返します。

慣れてきたら長文読解・記述問題練習

基礎読解力が身につけてきたら、徐々に取り入れていきます。各学年の標準～発展文章を読み、設問に適切に答える練習をしていきます。難しい問題では記述も多くなるので、記述問題の書き方も指導していきます。

navi 読書

すべての学習の基礎となるのは読解力。そしてその読解力を身につけるために必要なことは読書です。読書による読解力の養成は小学生までが最も効果的です。

授業は1回50分。朗読を聴きながら本を広げて目で文字を追っていきます。その後、その日の読書で楽しかったところ、印象に残ったところなどの感想を作成します。パソコンを利用し、自分にあった速度で朗読を聴きながら読書をします。

低学年生や作文が苦手な生徒は、はじめは絵を描くことから始めます。授業を続けることによって、絵や一言の感想しかかけなかった生徒が、立派な自分の意見を書けるようになっていきます。

作成した感想は、次の授業時に担当より返却致します。

また、出欠状況や先生からのコメント、作文アドバイスを当会のホームページから確認する事が出来ます。

～先生から～

皆さん！本を読んでいますか？

「最初の数ページを読んで断念」していた本も、navi 読書なら最後まで楽しく読めるから不思議です。読書の楽しみを味わってください。

読書 Topics

Q：何冊くらいの本があるのですか？

A：小学校低学年から中学生くらいまで対応した全 200 冊程度の蔵書があります。

Q：どんな本がありますか？

A：小学校低学年用の絵本から中学生向けの古典作品まで多種多様です。

本の紹介 navi 読書でいろいろな文学作品に触れてみましょう。

■学校の教科書にも載るほどの有名なお話です。

- ・オツベルと象（絵本）
- ・大造じいさんとがん
- ・あしながおじさん
- ・怪人二十面相
- ・ペーブルース（伝記）
- ・織田信長（伝記）

《他多数》

■森鷗外・夏目漱石・太宰治など有名な文学作品もすらすら読めます。

- ・走れメロス
- ・坊ちゃん
- ・山椒大夫

《他多数》

■古典文学も navi 読書なら読むことができます。

- ・三国志
- ・源氏物語
- ・東海道中膝栗毛
- ・ガリヴァー旅行記

《他多数》

※源氏物語は原文の味わいを失わないように「瀬戸内寂聴/司馬遼太郎」らが加筆した作品です。

難しというイメージがありますが、宮廷の復元図や絵があり、小学生でも読みやすい本です。

navi 宿題

毎日きちんと練習できるように、navi 終了後、宿題プリントを 1 週間分配布するオプションです。宿題プリントを出すだけでなく、わからなかった部分の解説も navi 授業内で行います。navi でも終わらなかった問題を宿題として出していますが、「より多くの課題が欲しい」「家でしっかりと机に向かわせたい」とお考えの方に最適な教材です。

※解答解説も同時配布します。しっかり取り組ませるには、採点等、ご家庭での管理とご協力が必要となります。

授業(50分)+演習(50分)で中学進学後も成果の出せる授業

2020年度より、小学校5年生、6年生で英語が教科化され成績がつくようになりました。

当会の英語の授業は学校教科書に準拠した教材を用い、学校の授業で成果を出すことのみならず、中学進学後の成果も重視した指導をします。

「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」の4技能の中では、特に大部分の小学生が不足しがちな「書く」ことについて重点的に取り組み、成果を出すため50分の集団授業と50分のプリント演習をセットとして実施します。

小学校で会話中心の英語の学習をしていた生徒が、中学校に入ってから「読む」、「書く」中心の学習とのギャップに戸惑うという事例は少なくありません。そこで当会では、小学生のうちから英文法を体系的に指導し、教科書に出てくる単語や基礎英文を「正しい英語で書くことができる」ことを目標とします。これにより中学校の英語の授業へスムーズに接続できるようになります。

漢字を覚えることにも時間と労力がかかる小学生にとって、英文が書けるようになるという作業は大変に困難なことで、繰り返し何度も練習しなければ習得できるものではありません。これを実現するために演習の時間を設けています。授業で学習した英単語や基礎英文はその日の演習の時間に指導者の下で何度も書いて練習をさせます。さらに英単語と基礎英文の練習はご家庭での日々の宿題とし、翌週に確認テストを行います。授業→演習→家庭学習→確認テストを一つのサイクルとして英語学習のリズムを身に着け、小学校の英語の成績を取ることはもとより、中学校進学時に大きなアドバンテージを得ることができます。

※授業は見学することが出来ます。詳細はお問い合わせください。

教研の個人指導は『担当制』。生徒一人一人にあわせて、担当講師が責任を持って指導します。

中学受験をお考えの方 [中学受験用個人]

中学受験を目指す方のための特別授業です。担当との面接後授業方針を決定します。

公立中学への進学をお考えの方 [公立中学進学用個人]

navi の授業についていくことができない生徒や、集団の授業よりも学習効果がでる生徒を対象にした指導形態です。

次のような生徒には個人指導がぴったりです。

- ①基礎計算(かけ算九九やわり算)が苦手で、常に横について一緒に丁寧に学習することが必要な生徒。
- ②国語の文章読解が非常に苦手で音読からの指導が必要な生徒。
- ③学校の授業がわからない生徒。
- ④中学受験は考えていないが、英検3級等を目指してレベルの高い学習をしたい生徒。

原則として毎授業、同じ先生が担当しますから、生徒の学力や性格を十分に考慮し責任のある指導ができます。

自分だけの先生ですから、『かかりつけのお医者さん』のように、勉強や学校生活についても気軽に相談できます。あなただけのために、親身に指導いたします。

※個別指導は生徒二人～四人に対して先生が一人の指導形態です。同じ学年・同じ学習ができる生徒が対象となります。詳細はお問い合わせください。

教研独自のサービス

欠席授業の振替

欠席した navi 授業は他の日に振り替えて受講できます。(要予約・期限有)

欠席時授業録画サービス〔英語〕

欠席した英語の授業は、後日映像で視聴することができます。(要予約)

WEB サービス

お子様の塾内での様子や学習状況はとても気になるものです。当会の授業の様子は、授業毎に毎日ホームページにアップされ、24時間いつでもご覧いただけます。

また、当会からの様々な連絡事項、ご父母からのご要望等を送信して頂くこともできます。

メール送信サービス

事務からのご案内は基本的にメールでののご案内になりますのでアドレスの登録をお願いします。登録がない場合はご案内ができませんのでご注意ください。

保険加入

当会では、入会者全員が総合保険に加入しております。この総合保険とは生徒が教室内もしくは当会との往復途上においてけがをした場合、あるいは他の生徒等に誤ってけがをさせた場合に補償されるものです。このような事故が起きた場合には当会まで御連絡くださいますようお願い申し上げます。

尚、保険費用は毎月の授業料に含まれていますが、診断書等の必要書類費用はご負担いただきます。